

プロジェクトリーダー：金城学院大学 国際情報学部 遠藤麻里講師

事業実績調書

| | |
|---|---|
| (1) プロジェクト名 | 古写真から知る瀬戸の今昔 |
| (2) プロジェクトの成果（※そのような成果が得られたかについて具体的に記載） | <p>本プロジェクトは2021年度から2023年度までの複数年度プロジェクトであり、初年度である本年度はコンテンツ制作のためのデータ収集に重点を置き、以下の成果を得た。</p> <ul style="list-style-type: none">・利用する古写真の選定（約2000枚から使用できる約60枚を選定）・古写真が撮影された場所を地図上で特定・3回の現地調査においてGPSデータ（緯度経度）の取得、現代の同アングル写真の撮影、動画の撮影 <p>また、上記のデータを元に、移り変わり動画の作成、ウェブサイト、マップ、アプリの制作に取り掛かっている。</p> |
| (3) プロジェクト実施内容（※事業の実施方法、時期、場所、回数、市民への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載） | <ul style="list-style-type: none">・定例ミーティング 2021年4月～2022年1月までの間に7回実施（おおむね月1回） 場所：瀬戸市文化センター（文化課）・現地調査 第1回 8月27日（金） 尾張瀬戸駅付近・銀座通り商店街など 第2回 11月26日（金） 愛知県陶磁器工業協同組合・窯神神社・深川神社など 第3回 1月27日（木） 追加調査 |
| (4) プロジェクトの今後の課題と展望 | <p>次年度は、今年度得られたデータを元にコンテンツを充実させていく。具体的には、アプリの完成・Webサイトを完成させ、またアプリを用いたワークショップを行い、プロジェクトの目的である広く一般に向けて楽しみながら地域の変化を学べる手段と機会を提供する。</p> |